



生徒総会開催!

力を発揮した生徒たち!

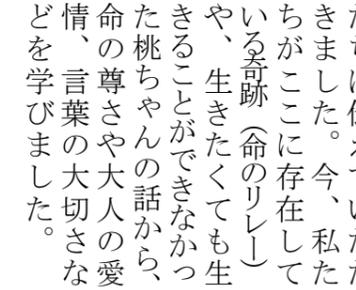
令和二年六月二十六日(金)、『須木中学校生徒総会』が開催されました。須木中学校の輝かしい未来を考えた生徒による生徒のための未来会議です。假屋くるみ生徒会長のあいさつで始まり、今重笑世さんと黒木里海さんの議長で総会が進みました。第一号議案で昨年度の活動報告、第二号議案で令和二年度の生徒会活動方針、第三号議案で各学級からの提出議題として、「人と接する上でのマナー」について全校討議を行いました。そして最後に、『いじめ撲滅宣言』を行って本年度の生徒総会が終了いたしました。



「初志貫徹」、これが本年度の生徒会スローガンです。この生徒総会で確認した事を常に意識して最後まで自分を貫きます。自分に嘘をつかない!という事は非常に難しい事であると実感しています。自分自身を客観的に見つめて、自分で考えて決めた事を最後までやり通す強さの身に付けて欲しいものです。それから、全校討議の「人と接する上でのマナー」について、色々な考え方や接し方があります。基本的には、須木中学校に来られ



るお客様が、また須木中学校を訪ねたいと思っただけでいいです。講師として、宮崎県命の教育週間です。併せて、小林市人権教育週間でもあります。この機会に命の講演会「かけがえない命」を開催しました。講師に、ワン&オンリー宮崎命の会より上杉省栄さんが来校され、ご自身の経験談を生徒たちに伝えていただきました。今、私たちがここに存在している奇跡(命のリレー)や、生きたくても生きることができなかった桃ちゃんの話から、命の尊さや大人の愛情、言葉の大切さなどを学びました。



命の講演会

七月の第一週は、宮崎県命の教育週間です。併せて、小林市人権教育週間でもあります。この機会に命の講演会「かけがえない命」を開催しました。講師に、ワン&オンリー宮崎命の会より上杉省栄さんが来校され、ご自身の経験談を生徒たちに伝えていただきました。今、私たちがここに存在している奇跡(命のリレー)や、生きたくても生きることができなかった桃ちゃんの話から、命の尊さや大人の愛情、言葉の大切さなどを学びました。

「肉」 私は肉が好きだ 大好きだ 例えは からあげ 果汁のようにジューシーで 外のころもは サクッとサクッと合奏をはじめる 私は肉が好きだ 大好きだ 例えは 焼き肉 私の耳いっぱい に ジューシー ジューシー 合奏を始める 私は肉が好きだ 大好きだ 「二年 西道 桃佳」

ジェット機のように わたしはまっすぐに 夢に向かって 飛び続けてく 「二年 片地 和奏」

水たまり 焦る気持ちと はねる泥 「三年 花牟禮 美紅」

セミの声 夏の風を 運んでくる ほくのこころも 夏色になる 「二年 蒲生 悠翔」

須木中通信



須木中学校
文責：佐土原

命の講演会

豊かな表現力

～大人の嘘～

長期間の休校で、ずっと子どもたちと過ごした保護者の皆さま、どうでしたか?

ご自身の時間がなかなかとれずにしんどい思いをされた方がたくさんいらっしゃるでしょう。どんなにしんどい時でも、つついそれを「平気」だと嘘をつかなければならないような風潮も、もっとしんどいですよ。正直に言っているのですよ。「しんどい」と。さあ、今回はちょっと、そんな「嘘」について考えてみましょう。

本人はよかれと思って子どもにいろいろな声をかけます。ですが、未成熟が許されるはずの子どもたちを無意識のうちに追いつめてしまうような言葉も少なからず使っています。最たるものが「夢は必ず叶う!」。そう「DREAMS COMETRUE」という言葉です。いやいや、叶わない夢の方が圧倒的に多い事を大人の方がうんと味わってきているはず。大切なことは、努力をすることがいかに尊いかを説く事であって、少しメッセージがすり替わっているように思います。

評価すべきポイントは、「夢が叶ったか叶わなかったか」という対極論ではなく、「叶えようと一生懸命努力したかどうか」ではないでしょうか。それならば、夢が破れたとしても「君の努力が足りないからだ」という追い打ちではなく、「よく頑張ったね」という自己肯定感を育む言葉をかけることができます。挫折はとても大切な経験です。「ダメだった」という悔しさは人生にとっても必要なスパイスです。だからこそ、安心して失敗・挫折ができることもまた、子どもの特権だと思うのです。

皆さんの愛しい愛しい子どもたちが、今日もまた彼らなりに一生懸命頑張っているんです。それでもうまくいかないもどかしさとう向き合っています。そのこと自体を、うんと抱きしめるその瞬間、あなたも子どもさんから抱きしめられているのです。

ちなみに、子どもが家にいることが日常の方もいらっしゃいます。不登校のお子さんもおられる家庭は、まさにその状況といつも直面しています。疲れてしまった時、たまにはちょっと『不良』になってみませんか。ずっと嘘をつき続けてまで良いを続ける必要はありませんよ。

福岡県たちばな高校 校長ちゃんより



衣料品店「ユニクロ」を展開するファーストリテイリングの柳井正会長兼社長は六月二十四日、ノール医学生理学賞受賞者で京都大の山中伸弥本庶佑両教授の研究を支援するため、十年間で総額百億円を寄付すると発表しました。

山中氏は再生医療に用いる人工多能性幹細胞(iPS細胞)を作る施設を二〇二一年から建設。現在は備蓄する他人のiPS細胞を使っているが、拒絶反応を防ぐため患者自身に由来するiPS細胞を百万円程度で提供する技術について二十五年三月ごろの実用化を目指している。寄付五十億円のうち四十五億円をこれらの事業に充て、五億円はiPS細胞を用いた新型コロナウイルスの病態

「手話スタバ」

スターバックスが聴覚に障がいのある従業員を中心に指さしや手話などで接客するカフェを東京都内に開業しました。同社が推進するダイバーシティ活動の一環で、多様な働き方や障がい者の新たな雇用創出を後押しする試みです。都内のろう学校近くに「スターバックスコーヒー Home」(ノノワ)国立店を開業し、「サイニングストア」と称して、従業員25人のうち19人が聴覚に障害がある人たちが雇用されています。手話を共通言語として、接客や店員同士のコミュニケーションは主に手話や指さしで行っているようです。手話を知らない顧客にも楽しんで利用してもらえるよう店内には工夫が施され、壁には簡単な手話の表現を描いた絵が並び、参考



いな人も手話や指さしでコミュニケーションが図れるようになっていきます。筆談や音声での注文も可能で、スタバは世界規模で働く人の多様性や社会包摂の推進を掲げ、障がいや性差を問わない採用を積極的に推進しています。海外の店舗や国内でも二年前から一部店舗で「サイニングアクティビティ」と称して時間限定で手話のみの接客を試みを実施してきたようです。このように社会は常に多様に変化し、働き方も多様になってきており、これまでの固定概念から成熟社会における新しい生活に変化しています。

「人のために!」「壮大なプロジェクト!」

8月の主な行事!

- 2日(日) オープンスクール(小林西)
- 3日(月) オープンスクール(小林体育)
- 4日(火) オープンスクール(小林普通)
- 5日(水) オープンスクール(飯野)
- 6日(木) オープンスクール(小林秀峰)
- 19日(水) 家庭訪問
- 24日(月) サマースクール
- 25日(火) 授業再開日
- 27日(木) 全校専門委員会
- 31日(月) 高校説明会

※ 新型コロナウイルス、熱中症に気をつけながら新たなことに挑戦して欲しいです!

学力・豊か・心・健やか・かなから生徒をもち、 未来をたくましく生き抜く児童をもち、 かな・学・力・豊・か・心・健・や・か・な・か・ら・だ・を・も・ち、 確かな未来をたくましく生き抜く児童をもち、

須木中学校区の教育目標

七月三日(金)、人権について考える学習「逆転の発想で(一年)」、「大切にしたい一人一人の権利(二年)」、「いろいろなマークを見つけてみよう(三年)」を実施しました。この人権学習を通して、生徒・教師一人一人が人権意識を磨き・高め、保護者や地域と一緒に考えて考える機会になればと考えます。自分たちの身近なところから世界に視野を広げて考えることができればと期待いたします。



人権学習

テストへの取組と結果からそれぞれ個人にあつた学習の仕方を確立することです。学習の仕方(学び方)が習慣化されるまでは意識して進んで実践することです。是非、家庭での学習習慣が確立できますようお願いいたします。



が把握できません。この実力テストは、年間四

第一回学力診断テスト開催!

令和二年度の第一回学力診断テストが、六月二十三日・二十四日に行われました。学力診断テストとは、中学校三年生を対象とした実力テストです。広域で同じテストを受験する事で、広域での自分の学習の定着度が把握できます。この実力テストは、年間四回行われます。三年生になって初めての学力テストは、県下から四七・三名が受験しました。この実力テストへの取組状況はどうだったのでしょうか? 計画的に日常から色んな事を想定して準備を整えておくことが大切です。このテストに限らず、ひとつひとつのテストや行事の準備をしっかりする習慣ができるようになって欲しいものです。これからの日常生活に期待いたします。

沖縄全戦没者追悼式!

6月23日、沖縄全戦没者追悼式が開催されました。追悼式で沖縄県立首里高等学校の高良朱香音さんが詩を朗読しました。



「あなたがあの時」
「懐中電灯を消してください」一つ、また一つ光が消えていく 真っ暗になったその場所は まだ昼間だというのに あまりにも暗い 少し湿った空気を感じながら 私はあの時を想像する あなたがまだ一人で歩けなかったあの時 あなたの兄は人を殺すことを習った あなたの姉は学校へ行けなくなった あなたが走れるようになったあの時 あなたが駆け回るはずだった野原は真っ赤か 友だちなんて誰もいない あなたが青春を奪われたあの時 あなたはもうボロボロ 家族もいない 食べ物もない ただ真っ暗なこの壕(ごう)の中で あなたの見た光は 幻となって消えた。「はい、ではつけていいですよ」一つ、また一つ光が増えていく 照らされたその場所は もう真っ暗ではないというのに あまりにも暗い 体中にじんわりとかく汗を感じながら 私はあの時を想像する あなたが声を上げて泣かなかつたあの時 あなたの母はあなたを殺さずに済んだ あなたは生き延びた あなたが少女に白旗を持たせたあの時 彼女は真っ直ぐに旗を掲げた 少女は助かった ありがとう あなたがあの時 あの人を助けてくれたおかげで 私は今ここにいます あなたがあの時 前を見続けてくれたおかげで この島は今 ここにある あなたがあの時 勇気を振り絞って語ってくれたおかげで 私たちは知った 永遠に解かれることのない戦争の呪いを 決して失われてはいけない平和の尊さを ありがとう 「頭、気をつけてね」 外の光が私を包む真っ暗闇のあの時 あなたが見つめた希望の光私は消さない 消させない 梅雨晴れの午後の光を感じながら 私は平和な世界を創造する あなたがあの時 私を見つめたまっすぐな視線 未来に向けた穏やかな横顔を 私は忘れない 平和を求める仲間として。

終戦から75年。先人が命をかけて守ってくれた日本です。良い形で次の世代に引き継ぐために考えて行動したいものです!

高校説明会

三年生が将来の事を真剣に考える時期になりました。そんな中、一回目の高校説明会を企画し、①宮崎学園、②日章学園、③都城高校、④宮崎第一、⑤宮崎日大の五校の説明を聴くことができました。どの学校も特色のある学校です。二十分の短い説明では理解できない部分も多々あったと思います。気になる学校については、ホームページやオープンスクールで確認をお願いいたします。

心肺蘇生法

全国各地で水難事故の報道を耳にする時期となりました。保健体育の学習で、全校生徒・全職員を対象とした心肺蘇生法の理論と実技講習会を実施しました。講師を須木分遺所の方々にお願いし、心臓マッサージ(AED含む)等の実技講習でグループに分かれます。

薬物防止教室



て全員が人形を使った実技を体験できてよかったです。いざという時に、学んだ事が生かされる事が重要です。

全校生徒を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。講師を小林警察署にお願いし、全国的な現状と課題について知ることができると共に、自分たちの事として考えるよい機会となりました。SNSの普及により、誰でも知り合うことができる社会です。倫理的なこと、道徳的な価値、社会貢献等について、真剣に考えて行動できる環境を整えていきます。

中間テスト

六月二十九日・三十日は定期(中間)テストでした。令和二年度になつて学習した内容の理解度を確認すると共に、教師側は指導方法の確認を行い、教え方の改善を確認するテストでもあります。一年生にとっては、初めての定期テストで緊張感もあつて取組にも工夫があつたようです。重要なのは、テスト後の自己分析です。

「須木中学校のオンライン授業」



六月に続き、七月もオンライン授業を行いました。特に、七月一日は、立正大心理学の鹿嶋真弓教授から全校生徒にオンライン授業をしていただきました。社会の変化により人工知能・AIロボットが普及し、人間の仕事が奪われてしまふのではないかと、われわれは不安を覚えています。そこで、AIに仕事を奪われないためにはどのような生活の心がけていけばよいかなどを学びました。生徒たちは、これからの社会に必要とされる二十一世紀型資質について、オンラインという形で学んだようです。



二年生は、六月の飯野高等学校の生徒とのオンライン授業に続き、教育プランナーの羽田野祥子さんから、「人見知りからの脱却」という題材の授業を受けました。羽田野さんの「高校時代の考え方や大学を卒業してから、「働く」という事の捉え方や生き方、さらに現在の仕事の考え方や価値観など、



三年生は、「夢をつかもう」という単元で、こゆ財団の教育イノベーション推進専門官の中山隆さんを講師にオンラインでの授業を行いました。ソサエティ5.0社会の話や動画を視聴しながら、未来の自分を想像したり、考えるという授業でした。これからの成熟社会をどのようにならしていくのか、須木地区の未来はどのようになっているのか、楽しみます。